

本当に困っている人たちへ 音響・照明の初めの一歩

照明や音響の機材の使い方を今すぐ知りたい・覚えたい方へ

1日で学ぶ舞台照明・舞台音響の入門編

舞台の照明や音響の機材を扱ったことはありますか?ほとんど触ったこともないのに、急に照明や音響の役割をまかされてしまい、困ってしまった経験はありませんか?

この講座は、そんな皆様の声をもとに企画しました。

座学だけでは分からず技術、実際に経験しなければ身につかない技術を学ぶ、初心者の為の実技講習です。

1日で照明、音響両方の機材に触り、基本的な扱い方を習得します。



【音響】

機器について
機器の接続法と接続法
音響卓の基本的な使い方
再生と録音
ミキシング実習 他

【講師】 市来邦比古

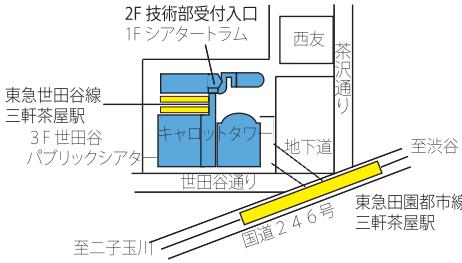


【照明】

器具について
バトンへの吊り込み実習
フォーカス実習 / 調光卓の説明
フォローピンスポット実習
照明プランについて 他

【講師】 柏植幸久

- 〈日時〉 2008年8月24日(日) 13:00~19:00
- 〈場所〉 シアタートラム
- 〈募集人数〉 30人(書類選考有)
- 〈対象〉 舞台照明、舞台音響の技術習得を必要とする方
(年齢・職業は不問)
- 〈受講条件〉 全日参加できること
※照明、音響どちらかのみの受講はできません。
- 〈申込受付〉 6月16日(月)受付開始
- 〈申込受締切〉 8月12日(火)必着
- 〈申込方法〉 申込書(本書裏面)に所定の事項を記入のうえ、
FAXあるいは郵送
- 〈書類選考・結果通知〉 8月13日(水)予定
- 〈受講料〉 2,500円 ※支払方法は選考結果通知時に連絡



【交通機関のご案内】
東急田園都市線三軒茶屋駅下車徒歩5分
東急世田谷線三軒茶屋駅下車直結
東急・小田急バス「三軒茶屋」停留所

公開講座「伝統演劇」

狂言の装束、歌舞伎の髪(床山)

(プログラムは予定)

8月23日(土)

場所: シアタートラム

参加費: 2,500円

主催: 財団法人 せたがや文化財団 助成: 財団法人 地域創造

協賛: カヤバシステムマシナリー(株)/TOA株式会社/丸茂電機株式会社

DESIGN WORKSHOP V デザインのワークショップ

空間を
造形
しよう!

舞台美術・舞台照明・舞台音響のデザイナー、

演出家、舞台監督を志す人へ

世田谷パブリックシアターでこそ実現できる講座の第5弾!

舞台芸術の根幹を創出する発想力、想像力、構想力はひとそれぞれの中に秘められている。それらを発見し活用しよう。

パフォーミングアーツにおけるデザインワークを舞台美術中心に学びます。

美術デザイナー、演出家、照明・音響デザイナーとともに7日間過ごします。

美術家・照明・音響・舞台監督・演出志望の方に必要とされるデザイン力を身につけます。

テキストをもとにしたアイデアのプレゼンテーションから始め、最終的には実際に劇場で上演する作品の美術・照明・音響デザインを作り上げます。舞台空間を造形としてより具体的に創造できるこことを重点に行います。



2007年デザインのワークショップⅣより

【講師】

美術: 堀尾幸男

照明: 小笠原純

音響: 市来邦比古

演出: 桐山知也



2007年デザインのワークショップⅣより

■期 間 2008年8月16日(土)~22日(金)

全7日間

■場 所 世田谷パブリックシアター内 稽古場および
シアタートラム

■募 集 12名(書類選考有)

■参加条件 7日間全日参加可能なこと

- ・舞台芸術のデザイナーを目指す若手プロ
- ・プロを目指して専門コースを学ぶ学生
- ・照明・音響のデザイナー、舞台監督、演出家を目指す方

■参 加 費 18,000円

■申込方法 本書裏面の講座申込書に所定の事項を記入の上Faxあるいは郵送

■受付期間 6月16日(月)~8月1日(金)

■書類選考 8月3日(日)

■結果通知 電話またはFaxにて通知

注: この講座は機材の使用法を学ぶ講座ではありません

堀尾幸男 広島県生まれ。武蔵野美術大学、西ベルリン国立芸術大学で舞台美術を学ぶ。82年以降、二期会オペラや演劇を中心に舞台美術を多数手がける。主な作品は、オペラ「魔彈の射手」、NODA・MAP「ローフ」、「ザ・ビーム」、三谷幸喜演出「決闘、高田馬場!」、「コンフィダント」、東宝「エリザベート」、「モーツアルト」、松竹「研辰の討れ」、劇団新感線「オボロの森」、「IZO」などがある。96年99年に読売演劇大賞優秀スタッフ賞。99年に紀伊国屋演劇賞。07年朝日舞台芸術賞。

小笠原純 1980年、山海塾「金柑少年」フランス公演で照明プランナーとしてデビュー。音楽では、ブライアンイーノ、キングクリムゾン、サムルノリ等の国内コンサート、ダンスでは、木佐貫邦子、勅使川原三郎、中村しんじ、森山開次他、演劇では、岩松了、太田省吾、坂手洋二、野村萬斎、平田オリザ、別役美他のデザインを手がける。最近の作品では、鶴山仁「カエル」、野村萬斎「敦」、「國盗人」、脇部有吉「ラブソディ・イン・ブルー」、川村毅「ワニの涙」などがある。

市来邦比古 1970年演劇作品の音響効果プランを始め、以来現在に至るまで演劇・舞踊の音響プラン、サウンドデザインに携わる。近作では松本修演出作品「城」、「失踪者」、「審判」、串田和美演出作品「コーカサスの白墨の輪」、「ジャックとその主人」、永井愛演出作品「書く女」、「歌わせたい男たち」坂手洋二演出作品「いとこ同志」白井晃演出作品「ヒステリア」など。

桐山知也 1977年岐阜県出身。日本大学芸術学部演劇学科卒。同研究室勤務を経て現在フリーで活動。主な演出作品に、シアタートラム日本語を読む「ぼくらが非情の大河をくぐる時 - 新宿蓄薇戦争」、水戸芸術館ACM劇場「命を弄ぶ男ふたり」、「紙風船」、「ベニスの商人」、「ジュリアス・シーザー」、「かもめ」、東京演劇集団風「明日は天気」のほか、「テンペスト」、「わが町」、「桜の園」など。日本大学芸術学部演劇学科非常勤講師。

【申し込み・お問い合わせ】
〒154-0004

東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー2F

世田谷パブリックシアター 技術部「舞台技術者養成講座」係

Tel・03-5432-1522 Fax・03-5432-1529

<http://setagaya-pt.jp/>

デザインのワークショップ講座日程(予定)
時間は9時から22時の間で調整

プログラム内容は変更になることがあります
8月

16日(土) 基礎ワークショップ・

第1課題提案

17日(日) 第1課題の個々による発表

18日(月) 第2課題の個々による発表

グループ分け

19日(火) 第2課題のグループによる創作

20日(水) 第2課題のグループによる創作

21日(木) グループ作業

22日(金) 仕込・稽古・本番・講評